第68回 国民体育大会バドミントン競技北海道予選会 兼 平成25年度 北海道体育大会バドミントン競技会 開催要項

1. 主 2. 主 (公財) 日本体育協会, (公財) 北海道体育協会

北海道バドミントン協会、函館地区バドミントン協会

援 3. 後 文部科学省、函館市、函館市教育委員会、(NPO) 函館市体育協会

北海道新聞社

4. 期 \exists 平成25年5月10日(金)~12日(日)

5. 会 場

6. 種 目 少年男女単複,成年男女単複 計8種目

7. 競技日程 平成25年5月10日(金)9:00 開会式

> 9:30 競技開始 少年男女複,成年男女複

平成25年5月11日(土)9:00 競技開始 少年男女複・単

成年男女複 • 単

平成25年5月12日(日)9:00 競技開始 少年男女単 成年男女単

全競技終了後 閉会式

8. 競技規則 平成 25 年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程並び

に公認審判員規程による

9. 使用用器具 平成 25 年度(公財)日本バドミントン協会検定合格球(水鳥)及び検定合

格用器具を使用する

10. 競技方法 各種目ともトーナメント戦方式とし、3位決定戦を行う

11. 参加資格

- (1) 日本国籍を有する者で、国民体育大会に参加する意志があること。ただし、次の者については 日本国籍を有しない者であっても参加できる。
 - ①在留資格が永住者である者
 - ②学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、在留資格が就学生、家族滞 在については大会実施要項が定める申し込み締め切り時に1年以上在籍していること。在留 資格が留学生の場合は参加できない。
- (2) 北海道に平成25年4月30日以前から引き続き居住,勤務又は通学(大学生は除く)している 者。ただし、次の者はこのかぎりではない。
 - ①成年の選手が属する都道府県として「ふるさと」を選択する場合
 - ②少年の選手が「一家転住」した場合
- (3) 第66回または第67回大会(都道府県大会及びブロック大会を含む)において監督または選手 として他の都府県から出場した者は、次の場合を除いて出場することができない。
 - ①平成24年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者
 - ②結婚または離婚に関わる者
 - ③ふるさと選手制度を活用する成年選手
 - ④一家転住に係わる少年選手
- (4) 平成 25 年度北海道バドミントン協会会員で地区負担金を納入した地区協会に所属し、下記の条 件に該当する者
- ① 北海道バドミントン協会推薦者,又は各地区協会推薦者
- ② 少年種目に参加する者は、平成7年4月2日以降に生まれた者 ③ 成年種目に参加する者は、平成7年4月1日以前に生まれた者
- (5) 成年種目に参加する者は,参加数制限はないが,少年種目については,次表の割当数と記載の 推薦選手とする

<各地区協会割当数>

| 地区協会名 | 函館 | 室蘭 | 苫小牧 | 小樽 | 札幌 | 南空知 | 北空知 | 旭川 | 名寄 | 北見 | 十勝 | 釧根 | 開催地 | 合計 |
|-------|----|----|-----|----|----|-----|-----|----|----|----|----|----|-----|----|
| 割当数 | 5 | 3 | 3 | 3 | 8 | 3 | 3 | 5 | 3 | 3 | 5 | 4 | 1 | 49 |

※ 但し、棄権があった場合は主管協会が補充できる。

《少年種目推薦選手》 ※ ダブルスについては下記の推薦選手間での組み替えを認める

男子シングルス 吉川 改、青木佑希也、岸田 貴嗣、木村 尋斗(旭川実業)

塚本 光希(札幌第一) 吉村 海二、笠谷 修吾(札幌龍谷)

八木 啓太(苫小牧工業)

男子ダブルス 吉川 改・青木佑希也(旭川実業)木村 尋斗・岸田 貴嗣(旭川実業)

高畑 有志・三浦慎太郎 (旭川実業) 木村 綾太・小山内凱人 (旭川実業) 山口 友輔・塚本 光希 (札幌第一) 渡邉 一史・武石 優斗 (札幌第一)

佐藤 一生・佐野 巴秋 (札幌龍谷) 笠谷 修吾・吉村 海二 (札幌龍谷)

女子シングルス 松本 理沙 (帯広大谷) 野村 来未 (旭川実業) 舘野 夏実 (帯広南商業)

花田 優依(深川西)松本 麻佑、長瀬 瑞奈、池田 有希(とわの森三愛)

石澤 未夢(札幌静修)

女子ダブルス 上坂千菜未・松本 理沙 (帯広大谷) 野村 来未・野口 智世 (旭川実業)

舘野 夏実・内田 楓子(帯広南商業)花田 優依・牧野つくし(深川西) 松本 麻佑・長瀬 瑞奈(ヒヤハロ森Ξ愛)石澤 未夢・古澤 朋佳(札幌静修) 山崎史歩子・有馬 奈生(札幌北斗)伊藤 綾華・瀧本 風香(札幌龍谷)

12. 参加料 少年一人1種目 2,000円 成年一人1種目 2,700円

道体協国体納入金 1,000 円 傷害保険料 1,000 円 (道体協に納入)

13. 参加申込方法

(1) 参加申込用紙及び同封のUSBメモリに必要事項を入力し、各地区協会が一括して申し込むこと 参加料は地区協会一括して、下記口座に振り込むこと

(2) 締切日

平成 25 年 4 月 19 日 (金)

(3) 申込先 〒041-0844 函館市川原町5番13号

北海道函館工業高等学校 江刺家大介(宛)

Tel (0138) $5\ 1-2\ 2\ 7\ 1$ Fax (0138) $5\ 1-2\ 2\ 7\ 3$

(4) 振込先 北洋銀行 函館中央支店 普通預金

店番号 321 口座番号 3303730

名義 函館地区バドミントン協会 会計 上野 靖

- (5) 少年の部で地区事情等により割当数に満たない場合は、書面にて平成25 年4月17 日 (水) 迄に申込先へ必ず連絡をとること
- (6) 申込の送付・受理の不備を防ぐため、別紙「参加申込集計表」を基に各地区申込責任者は締切日までに申込の確認を行うこと
- 14. 表 彰 各種目とも第3位まで表彰する
- 15. 組み合わせ 平成 25 年4月 27 日 (土) 13 時 30 分から札幌市産業振興センターにおいて、関係者立ち会いの上、大会競技役員長・北海道協会競技委員がシード

法により行う 斡旋希望の者は、別紙により申し込むこと

- 16. 宿 泊 17. 備 考
 - (1) 本会、国体選考基準により、8月末までに国体北海道選手を決定する
 - (2) 全国大会は、平成 25 年 10 月 4 日(金) ~ 7 日(月) 東京都町田市で行われる
 - (3) 国体選考の対象者は、少年は各地区予選会で、成年は本大会で単・複に出場していることを原則とする
 - (4) 選手は、大会運営規程第 22 条により色付き着衣の場合は(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、背面表示を義務づける。その他の表示については第 23 条の範囲内とする。
 - (5) 参加申込書に記載された個人情報は、本大会の運営目的に利用し、それ以外の目的に利用することはない
 - (6) 写真業者による撮影及び販売を行います。大会の様子を撮影し、インターネット上のホームページにおいて掲載し販売します。また、ホームページにアクセスするためにはセキュリティーの観点からパスワードで管理されます。アクセス方法等詳細については、チラシ等においてお知らせしますのでご確認下さい。なお、セキュリティーには万全を期しておりますが、それでも写真撮影及びホームページ上の掲載を拒否する場合には、大会本部までお申し出下さい。



財団法人JKA http://keirin.jp/

競輪補助事業 http://ringring-keirin.jp/

